

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【公表番号】特表2013-537901(P2013-537901A)

【公表日】平成25年10月7日(2013.10.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-055

【出願番号】特願2013-529758(P2013-529758)

【国際特許分類】

C 07 D 413/06	(2006.01)
A 61 K 47/22	(2006.01)
A 61 P 1/08	(2006.01)
A 61 P 25/18	(2006.01)
A 61 P 29/00	(2006.01)
A 61 P 25/04	(2006.01)
A 61 P 35/00	(2006.01)
A 61 P 17/00	(2006.01)
A 61 P 17/04	(2006.01)
A 61 P 11/00	(2006.01)
A 61 P 39/02	(2006.01)
A 61 K 31/5377	(2006.01)

【F I】

C 07 D 413/06	C S P
A 61 K 47/22	
A 61 P 1/08	
A 61 P 25/18	
A 61 P 29/00	
A 61 P 25/04	
A 61 P 35/00	
A 61 P 17/00	
A 61 P 17/04	
A 61 P 11/00	
A 61 P 39/02	
A 61 K 31/5377	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年12月18日(2015.12.18)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1 : 1 : 1 アプレピタントL - プロリンH₂O共結晶。

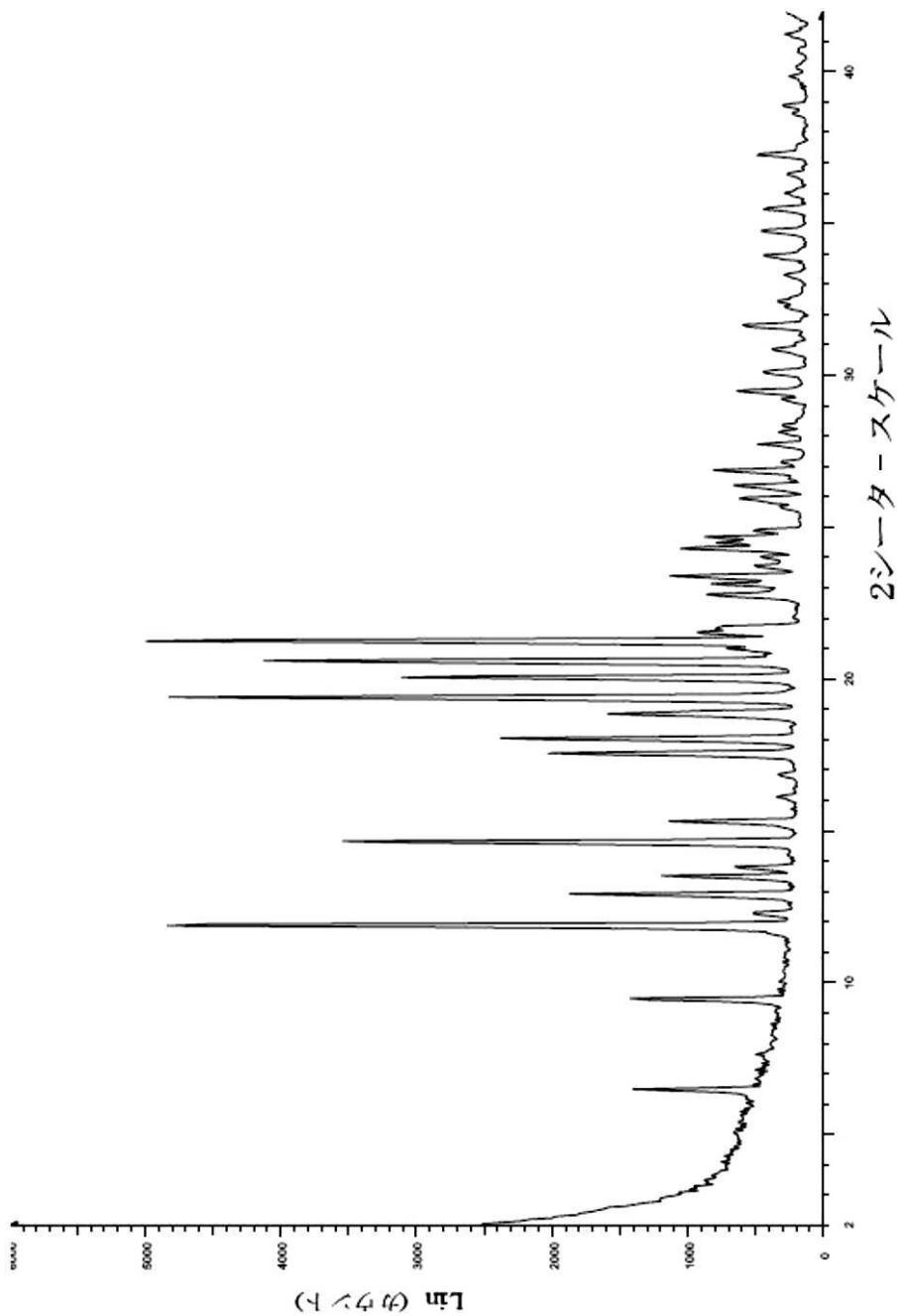
【請求項2】

以下の少なくとも1つを特徴とする1 : 1 : 1 アプレピタントL - プロリンH₂O共結晶：

6 . 4 、 9 . 4 、 1 1 . 9 、 1 2 . 9 、 1 4 . 6 、 および 1 8 . 8 (° 2 ± 0 . 2 ° 2) から選択される少なくとも3つのピークを有する粉末X線回折パターン；

図 1
【化 1】

1 : 1 : 1 アプレピタント L - プロリン H₂O 共結晶の XRPD パターン



に類似した粉末 X 線回折パターン；

294 K の温度での P 2₁ 2₁ 2₁ 空間群；または

294 K の温度での $a = 9.1963(4)$ 、 $b = 12.8332(9)$ 、 $c = 27.4289(19)$ 、 $\alpha = 90^\circ$ 、 $\beta = 90^\circ$ 、および $\gamma = 90^\circ$ の単位格子寸法。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 の 1 : 1 : 1 アプレピタント L - プロリン H₂O 共結晶および薬学的に許容される担体を含む医薬組成物。

【請求項 4】

治療有効量の請求項 1 または 2 の 1 : 1 : 1 アプレピタント L - プロリン H₂O 共結晶を含む、嘔吐に関連する傷害、神経精神病、炎症性疾患、疼痛、癌、皮膚疾患、搔痒、呼

吸器疾患、または中毒を処置または予防するための医薬。

【請求項 5】

嘔吐に関連する傷害、神経精神病、炎症性疾患、疼痛、癌、皮膚疾患、搔痒、呼吸器疾患、または中毒を処置または予防するための請求項 3 の医薬組成物。

【請求項 6】

1 : 1 : 1 アプレピタント L - プロリン水和物。

【請求項 7】

請求項 6 の 1 : 1 : 1 アプレピタント L - プロリン水和物および薬学的に許容される担体を含む医薬組成物。

【請求項 8】

治療有効量の請求項 6 の 1 : 1 : 1 アプレピタント L - プロリン水和物を含む、嘔吐に関連する傷害、神経精神病、炎症性疾患、疼痛、癌、皮膚疾患、搔痒、呼吸器疾患、または中毒を処置または予防するための医薬。

【請求項 9】

嘔吐に関連する傷害、神経精神病、炎症性疾患、疼痛、癌、皮膚疾患、搔痒、呼吸器疾患、または中毒を処置または予防するための請求項 7 の医薬組成物。